

# 技術センターホームページ刷新紹介

HP 運用 WG 委員長  
藤高 仁

## 1. はじめに

技術センター（以下センター）では、組織の案内や活動報告等を学内外へ積極的に発信するよう努めている。方法として報告集等の冊子とホームページがあり、それぞれ特徴を活かした広報活動が行われている。センターオリジナルホームページ（以下センター HP）は HP 運用ワーキングにて製作管理が行われていて、センター発足年度より広報活動を行っている。

これまでマイナーバージョンアップを何度か繰り返してきたが、本年度センター発足5年目を迎えたのを機にメジャーバージョンアップを行った。作業を行うにあたり目標を次のように決めた。

- ・ 目的のページへたどりやすいレイアウトやメニューの配置
- ・ 各項目の整理と充実

## 2. 目的のページへたどりやすいレイアウトやメニューの配置

トップページは大きく左右中央と3つのエリアに分けメニュー項目等を配置した。目標である目的のページにたどりやすいメニューの配置となるよう出来るだけトップページに多くのメニュー項目を表示させた。そうする事でトップページより数少ない作業で目的のページが表示できるよう改善されている。

まず左のエリアにはセンターの概要や各種報告に関する項目を配置した。

また本年度4月より稼働を始めた業務依頼・派遣システムに関するページへと導く大きめのバナーボタンを配置した。

これは学内研究者からの要望により作成したものである。

中央上部にセンターの紹介用 Flash にて配属先の風景画が流れ、その下にセンター全体の紹介文とニュースを配置した。

右部には特集記事と各部門のページへと導くバナーボタンを配置した。



（トップページ）

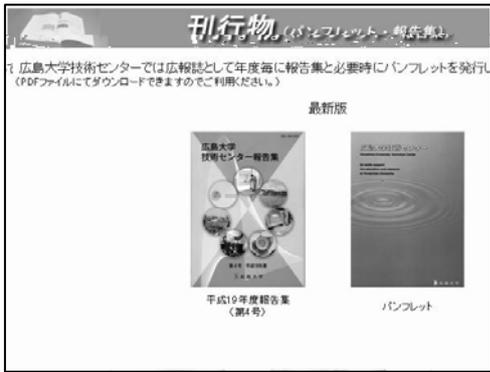
トップページを閲覧するだけでもセンターの大網を知る事が出来ると思われる。

## 3. 各項目の整理と充実

項目の整理充実をはかるため次のような作業を行った。

- ・ 類似した内容を表示するページの統合
- ・ 公開情報の拡充
- ・ 新規項目の追加

類似した内容を表示していたページの統合  
以前のセンター HP ではパンフレットと報告集を紹介するページがそれぞれ存在していたが、これらをセンターが発刊する刊行物として一つのページにまとめて紹介する事とした。



(刊行物紹介ページ)

公開情報の拡充

これまでは学内閲覧者へ重点を置いたセンター HP の製作を行ってきたが、学外からの閲覧者を意識して、学内限定で公開していた情報の制限を一部解除して許容範囲内で公開する事となった。

HP 運用 WG	
平成20年度HP運用WG議事録	
第1回…議事録(学内限定)	
開催日:	平成20年5月20日
議事:	技術センターHPについて   部門再編によるHP運用WGの活動検証   HPの大幅変更(5周年バージョン)   委員長の交代   その他
第2回…議事録(学内限定)	
開催日:	平成20年6月19日
議事:	平成20年度第1回HP運用WG議事録について   次期技術センターホームページ開閉について   その他
第3回…議事録(学内限定)	
開催日:	平成20年8月8日
議事:	平成20年度第2回HP運用WG議事録について   次期技術センターホームページ開閉について   その他
第4回…議事録(学内限定)	
開催日:	平成20年9月19日
議事:	平成20年度第3回HP運用WG議事録について   次期技術センターホームページ開閉について   その他
第5回…議事録(学内限定)	
開催日:	平成20年10月24日
議事:	平成20年度第4回HP運用WG議事録について   次期技術センターホームページ開閉について   その他

(HP 運用 WG の議事録一覧ページ)

まずはじめとして各種委員にて行われた議事の項目について公開する事となり、今後他のページの内容についても協議検討し公開範囲を広げてゆく予定である。

新規項目の追加

新規に特集・組織運用・沿革・地域貢献の各項目を追加した。

特集

センターの活動を特集記事にして紹介する事

となり、おおよそ半年ごとに記事の更新を行う予定である。

組織運用

センター運用の核となる業務依頼・派遣システム、人材育成システム、個人評価システムを紹介する。

沿革

センター発足以来蓄積された活動履歴を紹介する。

地域貢献

これまでにセンター職員が関わってきた数々の地域貢献事業を紹介する。



4. さいごに

今回のメジャーバージョンアップにて操作性の向上及び各種項目の充実化が行われた。

この事によりセンター HP はセンターの仕組みや活動内容を知るための手段として簡便に利用いただけるのではないかと考えている。

今後は閲覧者へ迅速な情報提供ができる運用体制とシステムを構築し、ホームページの特徴を活かした広報活動をさらに発展させてゆく予定である。

センター HP アドレス:

<http://www.techc.hiroshima-u.ac.jp/>